

Title	初級漢字教材の語彙調査(2)
Sub Title	
Author	池田, 幸弘(Ikeda, Yukihiro)
Publisher	慶應義塾大学日本語・日本文化教育センター
Publication year	2013
Jtitle	日本語と日本語教育 No.41 (2013. 3) ,p.125- 143
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	論文
Genre	Departmental Bulletin Paper
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00189695-00000041-0125

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

初級漢字教材の語彙調査 (2)

池 田 幸 弘

1. はじめに

筆者は慶應義塾大学別科・日本語研修課程において技能別科目「初級表記法Ⅱ」を担当している。授業という限られた時間の中で、多くの漢字を導入し、語彙の指導まで行うには、教材で採り上げられている語彙を全て指導するのではなく、ある程度優先的に教える語彙を選定して指導を行った方が効率的な漢字語彙学習が図れると考える。池田(2012)は授業で優先的に教えた方が良い語彙および使用している教材で採り上げられていなくても、追加して教えた方が良い語彙を得ることを目的に、授業で使用している教材(『BASIC KANJI BOOK vol. 2 (以下、BKB2)』)とその他の漢字教材ではどのような語彙が採り上げられているのか調査を行った。その結果、複数の教材で同程度の漢字数を扱っていても、その大部分が共通の漢字であるとは言えないことが分かり、授業で使用している教材と他の教材との漢字語彙の比較を行うにはより多くの教材について語彙調査をする必要があるという課題を得た。そこで、本稿では、新たに2つの初級漢字教材を選び、その語彙の調査を行う。また、池田(2012)で調査した『留学生のための漢字の教科書初級 300』は漢字数が300字と他の教材と比較し、少なかったため、『BKB2』と共通する漢字の数も必然的に少なくなり、多くの資料を得ることができなかったが、上記教材は初級から上級まで教材が調っているため、中級と上級の教材を調査し、資料の補充を行いたい。同様に、『新装版 1日15分の漢字練習 初級～初中級』の教材についても、中級の教材があるので、調査を行い、資料に加えて提示する。

2. 初級漢字教材の語彙調査

2-1 調査対象教材

本稿では、池田（2012）と同様に、授業で使用している教材の語彙について、その優先順位の判断や、追加して指導した方が良いと考えられる語彙の検討のために、漢字教材の語彙調査を行う。調査対象とした漢字教材は以下のものである。また、本稿で調査の対象とする語彙は各教材の新出漢字提示部分に挙げられている語彙のみとし、教材内の練習問題等の箇所では提示されている語彙については対象としない。

『ストーリーで覚える漢字 300 英語・韓国語・ポルトガル語・スペイン語訳版』
（Ⅱと合わせて、以下、ストーリー）

『ストーリーで覚える漢字Ⅱ 301～500 英語・韓国語・ポルトガル語・スペイン語訳版』

『KANJI LOOK AND LEARN 512 Kanji with Illustrations and Mnemonic Hints イメージで覚える [げんき] な漢字 512 (以下、KANJI)』

『留学生のための漢字の教科書中級 700』（初級から上級まで合わせて、以下、留学生）

『留学生のための漢字の教科書上級 1000』

『1日15分の漢字練習 中級』（上）（下）（初級～初中級と合わせて、以下、15分）

『留学生』および『15分』は上述の通り、池田（2012）の補充の調査であり、『ストーリー』および『KANJI』が本稿で新たに調査する教材である。両者とも池田（2012）同様、初級の漢字教材であり、『BKB2』との比較のために500字程度の所収漢字があること、新出漢字に語彙例が掲載されていること、初級の総合教科書付属の漢字教材ではないことを基準に選んだ。以下に、『BKB2』とそれぞれの教材の語彙の選定方法について記述された部分をまとめる¹⁾。その方法は日本語能力試験の基準によったものから、基本的な熟語、よく使われる語彙、多様な読み方をする語彙を教材作成者が選定したものまでさまざまである。

『BKB2』

その漢字を使った基本的な熟語の例を4語程度選んで、その読みと意味を載せた。(『BASIC KANJI BOOK vol.1』p. VIより一部抜粋)

『ストーリー』

リストには、その漢字が含まれている日本語能力試験4級(N5相当)、3級(N4相当)、2級(N3～N2相当)の語彙をほとんど全て挙げてあります。他に、日常よく使用する漢字熟語を取り上げました。(『ストーリーで覚える漢字Ⅱ 301～500 英語・韓国語・ポルトガル語・スペイン語訳版』p.vi)²⁾

『KANJI』

その漢字を含んだ語彙のうち、よく使われるものと多様な読み方をするものをリストアップして、読み方と英訳を示しました。(『KANJI LOOK AND LEARN 512 Kanji with Illustrations and Mnemonic Hints イメージで覚える [げんき] な漢字 512』p.10)

新出漢字1字について採り上げている語彙数については、『BKB2』は基本的に4語(程度)である。『ストーリー』および『KANJI』については特に何語までと決まっておらず、『ストーリー』は概ね2～5語であり、『KANJI』は多いものでは1字につき8語程度挙げてある漢字もある。『留学生』は6語程度提示されている漢字も見られるが、多くは3語程度の提示である。『15分』については1,2語のものから5語程度のものまで見られる。

さらに、それぞれの教材の所収漢字数は『BKB2』が249字³⁾、『ストーリー』が500字、『KANJI』が512字である。『留学生』および『15分』については、本稿では中級以上の教材からも語彙を調査するので、所収漢字数は提示しない。

2-2 調査の方法

本稿で行う調査の方法は、池田(2012)同様、まず調査対象教材の語彙を抽出し、『BKB2』所収漢字および語彙と合わせて比較するための表を得る。

その後、『BKB2』とその他の教材に共通する漢字および語彙、また、共通しない語彙について分析および考察をする。その際、より多くの資料から分析を行うため、池田(2012)で調査した『250 ESSENTIAL KANJI FOR EVERYDAY USE 生活の中の漢字(以下、250)』についても、表に加える⁴⁾。調

査結果から、『BKB2』の語彙を基準として、他の全ての教材で採り上げられている語彙は『BKB2』の中でも優先順位が高い語彙と判断できるし、『BKB2』で提示されていなくても、他の教材で共通して多く採り上げられている語彙があれば、追加して指導する語彙の候補と判断することができる。

2-3 調査結果

『BKB2』および他の教材の語彙について調査した結果を表として、提示する⁵⁾。漢字は『BKB2』の提出順に並べた。

3. 調査結果の考察

得られた調査結果から、『BKB2』と共通する漢字、およびその数を分析し、『BKB2』の語彙の中でも学習の優先順位が高いもの、および追加して指導した方が良いと考えられる語彙について見ていく。

3-1 『BKB2』と共通する漢字とその漢字数

調査の結果から、『BKB2』の249字について、他の5教材全てで採り上げられていた漢字は111字、他の4教材で採り上げられていた漢字は85字、他の3教材で採り上げられていた漢字は39字、他の2教材で採り上げられていた漢字は11字、他の1教材で採り上げられていた漢字は2字であった。他のどの教材でも採り上げられていなかったものは記号「々」のみであった。教材別に見ると、『BKB2』の249字と同じ漢字を所収している漢字数は、『ストーリー』が221字、『KANJI』が173字、『250』が155字であった⁶⁾。『留学生』および『15分』は、中級以上の教材も調査した結果、『留学生』については「々」を除く、248の全ての漢字について語彙の資料を得ることができ、『15分』については239の漢字について語彙の資料を得ることができた。

3-2 『BKB2』の語彙の優先順位と追加候補語彙

表の結果から、『BKB2』の語彙の中で優先させて指導を行う語彙および追加して指導する候補の語彙について見ていく。まず、優先順位が高いと

表(つづき)

漢字	BIGZ	スリーパー	KANJI	留学生	15分	250
消	消える、消す、消費する、消化する	消える、消す、消費する、消費率、消化する	消す、消える、消化する、消費量、取り消す、消滅する	消滅する、消滅的な、消える、消す、消しごム	消えます、消えます、消防車	消す、消しごム、取り消し、消火器、消費する、消防士
決	決める、決心する、決定する	決まる、決める、決して(使えない)、解決する	決める、決まる、決して、決定、決心、解決、決断、判断	決定する、決心する、決める、決める	決める、決定する、決心	決める、決心する、決定する、決意する
旅	旅行する、旅費、旅順	旅、旅行する、旅費、旅費	旅行、旅費、旅順、旅、一人旅、旅費	旅行する、旅順	旅行、旅	旅、旅行、旅費、旅順、旅順
約	約束する、予約する、約～、節約	約束する、予約する、契約する、約(5人)、節約	約束、予約、約(5人)、節約、節約する、契約、契約する	約束する、予約する、約～	予約する、約～	約～、予約する、約束、約束する、契約書
家	家系、家族、家内する、家族する	家系、家族、家内する、家族する	家系、家系、家内、家内、家内、家内、家内、家内	家系、家内する	家内する、家	家系、家内する、家内、家内、家内、家内、家内、家内
水	水質、水質、水質、水質	水質、水質、水質、水質	水質、水質、水質、水質	水質、水質	水質、水質	水質、水質、水質、水質
備	設備、予備、準備	備える、準備する、設備、予備、予備	備える、準備する、設備、予備、予備	備える、準備する、設備、予備	備える、準備する、設備、予備	備える、準備する、設備、予備、予備
相	相手、相手を、相対	相手、相手を、相対、相対的な	相手、相手、相対、相対的な	相手を、相手、相対	相手を、相手、相対	相手を、相手、相対
防	防御、防御する、防衛	防御する、防御する、防衛	防御する、防御する、防衛	防御する、防御する、防衛	防御する、防御する、防衛	防御する、防御する、防衛
運	運ぶ、運ぶ、運ぶ、運ぶ	運ぶ、運ぶ、運ぶ、運ぶ	運ぶ、運ぶ、運ぶ、運ぶ	運ぶ、運ぶ、運ぶ、運ぶ	運ぶ、運ぶ、運ぶ、運ぶ	運ぶ、運ぶ、運ぶ、運ぶ
結	結ぶ、結ぶ、結ぶ、結ぶ	結ぶ、結ぶ、結ぶ、結ぶ	結ぶ、結ぶ、結ぶ、結ぶ	結ぶ、結ぶ、結ぶ、結ぶ	結ぶ、結ぶ、結ぶ、結ぶ	結ぶ、結ぶ、結ぶ、結ぶ
治	治める、治める、治める、治める	治める、治める、治める、治める	治める、治める、治める、治める	治める、治める、治める、治める	治める、治める、治める、治める	治める、治める、治める、治める
特	特別、特別、特別、特別	特別、特別、特別、特別	特別、特別、特別、特別	特別、特別、特別、特別	特別、特別、特別、特別	特別、特別、特別、特別
急	急ぐ、急ぐ、急ぐ、急ぐ	急ぐ、急ぐ、急ぐ、急ぐ	急ぐ、急ぐ、急ぐ、急ぐ	急ぐ、急ぐ、急ぐ、急ぐ	急ぐ、急ぐ、急ぐ、急ぐ	急ぐ、急ぐ、急ぐ、急ぐ
線	線、線、線、線	線、線、線、線	線、線、線、線	線、線、線、線	線、線、線、線	線、線、線、線
発	発する、発する、発する、発する	発する、発する、発する、発する	発する、発する、発する、発する	発する、発する、発する、発する	発する、発する、発する、発する	発する、発する、発する、発する
別	別、別、別、別	別、別、別、別	別、別、別、別	別、別、別、別	別、別、別、別	別、別、別、別
文	文、文、文、文	文、文、文、文	文、文、文、文	文、文、文、文	文、文、文、文	文、文、文、文
機	機械、機械、機械、機械	機械、機械、機械、機械	機械、機械、機械、機械	機械、機械、機械、機械	機械、機械、機械、機械	機械、機械、機械、機械
関	関、関、関、関	関、関、関、関	関、関、関、関	関、関、関、関	関、関、関、関	関、関、関、関
局	局、局、局、局	局、局、局、局	局、局、局、局	局、局、局、局	局、局、局、局	局、局、局、局
機	機、機、機、機	機、機、機、機	機、機、機、機	機、機、機、機	機、機、機、機	機、機、機、機
路	路、路、路、路	路、路、路、路	路、路、路、路	路、路、路、路	路、路、路、路	路、路、路、路

表(つづき)

漢字	BIG2	スリー	KANJI	留学生	15分	250
設	設計する、設立する、設備	建設する、施設、設ける		留学生	15分	250
設	設計する、設立する、設備	建設する、施設、設ける		留学生	15分	250
完全	完全に、完全に、完全に	完全に、完全に、完全に		完全に、完全に、完全に	完全に、完全に、完全に	完全に、完全に、完全に
成	成る、成る、成る、成る	成る、成る、成る、成る		成る、成る、成る、成る	成る、成る、成る、成る	成る、成る、成る、成る
費	費用、費用、費用、費用	(金)費、費用、消費、消費		費用、費用、消費、消費	費用、費用、消費、消費	費用、費用、消費、消費
放	放する、放する、放する	放す、放す、放す、放す		放す、放す、放す、放す	放す、放す、放す、放す	放す、放す、放す、放す
位	第一位、第二位、第三位	(2)位、第二位、第三位		第一位、第二位、第三位	第一位、第二位、第三位	第一位、第二位、第三位
置	置く、位置、置き、置き	置く、位置、置き、置き		置く、置く、置き、置き	置く、置く、置き、置き	置く、置く、置き、置き
構	構、構、構、構	構、構、構、構		構、構、構、構	構、構、構、構	構、構、構、構
向	向く、向く、向く、向く	向こう、向く、向く、向く		向く、向く、向く、向く	向く、向く、向く、向く	向く、向く、向く、向く
原	野原、原、原、原	原田さん、原、原、原		原田さん、原、原、原	原田さん、原、原、原	原田さん、原、原、原
平	平らな、平らな、平らな	平らな、平らな、平らな		平らな、平らな、平らな	平らな、平らな、平らな	平らな、平らな、平らな
野	野山、野、野、野	野山、野、野、野		野山、野、野、野	野山、野、野、野	野山、野、野、野
風	風、風、風、風	風、風、風、風		風、風、風、風	風、風、風、風	風、風、風、風
間	間、間、間、間	間、間、間、間		間、間、間、間	間、間、間、間	間、間、間、間
老	老いる、老いる、老いる	老人、老いる、老いる		老人、老いる、老いる	老人、老いる、老いる	老人、老いる、老いる
族	家族、家族、家族、家族	家族、家族、家族、家族		家族、家族、家族、家族	家族、家族、家族、家族	家族、家族、家族、家族
配	配る、配る、配る、配る	配る、配る、配る、配る		配る、配る、配る、配る	配る、配る、配る、配る	配る、配る、配る、配る
術	手術、手術、手術、手術	手術、手術、手術、手術		手術、手術、手術、手術	手術、手術、手術、手術	手術、手術、手術、手術
効	効、効、効、効	効、効、効、効		効、効、効、効	効、効、効、効	効、効、効、効
民	国民、国民、国民、国民	国民、国民、国民、国民		国民、国民、国民、国民	国民、国民、国民、国民	国民、国民、国民、国民
助	助ける、助ける、助ける	助ける、助ける、助ける		助ける、助ける、助ける	助ける、助ける、助ける	助ける、助ける、助ける

判断される語彙は池田（2012）同様多く見られた。これらの1つ1つを具体的に挙げることはしないが、『BKB2』と他の教材で共通して採り上げられている語彙を中心に語彙指導を行っていきたい。

次に、『BKB2』の語彙の中でも、優先順位が高くないと判断される語彙としては、住宅難、接ぐ、歯車、直流などの語彙が得られた。これらについては学習の状況に応じて、語彙の取捨選択を行っていきたい。

そして、『BKB2』に追加して指導を検討した方が良いと考えられる語彙としては、交番、口座、予習する、不思議な、不良（品）、連休、辞める、焼き鳥、変な、手続き、進学、表（ひょう）、表（おもて）、初級、最高、非常になどの語彙が得られた。以上に挙げた語彙は主に、『BKB2』で提示がなく、他の4つ以上の教材で提示があったものを抽出した結果であるが、これを他の3つ以上の教材で提示があったものから抽出すると、より多くの語彙が得られる。これらの語彙を学習の状況に応じて指導に活用していきたい。

4. まとめと今後の課題

本稿では、池田（2012）に引き続き、より有効な語彙指導を目指して、筆者が担当する授業で使用している『BKB2』で採り上げられている語彙について優先順位をつけること、および『BKB2』では採り上げられていない追加候補の語彙を得ることを目的に、新たに2つの初級の漢字教材に採り上げられている語彙の調査および、中級以上の教材があるものについて、池田（2012）の補充の調査を行った。池田（2012）の調査では、他のどの教材でも採り上げられていなかった漢字や他の1教材でしか採り上げられていなかった漢字が合わせて100字以上あったが、本稿の調査でそれを3字まで減らすことができた⁷⁾。本稿の調査で得られた結果の表を用いることで、より優先的に学習すべき語彙の提示が可能となるであろうし、また、いくつかの教材で共通して採り上げられているかという数の多少に関わら

ず、より幅広い語彙指導を行うことも可能であろう。今後の課題は池田（2012）の課題の1つでもある総合教科書で提示されている漢字語彙の調査を行い、その結果も活用した漢字の語彙指導を目指すことである。さらに、本稿の調査の過程において新たに次のような問題点に気が付いた。例えば、発音、用意する、自由、空港、正直な、最初といった語彙は『BKB2』においてはそれぞれ新出漢字「発」「意」「由」「空」「直」「最」の語彙として提示されていないが、他の複数の教材では提示されている語彙であるので、『BKB2』の語彙に追加して指導すべき語彙と考えられるが、これらの語彙は『BKB2』のそれぞれ「音」「用」「自」「港」「正」「初」の語彙の中で提示がなされている。このように、同じ教材（多くの場合、同じ課）で学ぶ複数の漢字を組み合わせた語彙がある場合、一方の漢字の語彙の中にそれを提示しない例は『BKB2』に限らず、他の教材においても見られた。また、『BKB2』において、調査結果から、新出漢字「受」の受話器という語彙が優先順位が高くない語彙として得られるが、これは『250』の「器」の語彙で提示されている。調査上、このような問題をどのように扱うかということについて筆者はまだ答えを得られていないが、この点から、より有効な語彙指導を考えるには単漢字の部分で提示されている語彙の調査を越えて、より大きな視点で、当該教材が所収する語彙全体から考えていく必要があるのではないかと考える。この点についても今後の課題としたい。

【注】

- 1) 『留学生』、『15分』については池田（2012）参照。なお、それぞれの中級以上の教材については、『留学生』は原則として日本語能力試験の『出題基準』の旧1,2級の語彙によっており、適宜『出題基準』以外の語彙も採用している。くわしくは『留学生のための漢字の教科書中級700』、『留学生のための漢字の教科書上級1000』の「本書の特徴」を参照。『15分』は池田（2012）で見た通り、初級～初中級については特に語彙の選定方法については述べられていないが、中級の教材には「中級に必要で、一般的によく使うものを載せました（『1日15分の漢字練習 中級』（上）p.6）」とある。

- 2) 『ストーリーで覚える漢字 300 英語・韓国語・ポルトガル語・スペイン語訳版』には「その漢字が含まれている日本語能力試験 4 級 (N5 相当) と 3 級 (N4 相当) の語彙が全て挙げてあります (『ストーリーで覚える漢字 300 英語・韓国語・ポルトガル語・スペイン語訳版』 p. viii)」とある。
- 3) 249 字のうち、「々」は記号であるので、実際は 248 字である。
- 4) 『250』の語彙の選定方法、漢字 1 字に対して採り上げている語彙数、所収漢字数は池田 (2012) 参照。なお、『250』は revised edition が出版されているが、池田 (2012) および本稿では first edition を用いて調査を行っている。
- 5) 表への語彙の記入は基本的に教材の記述によった。『KANJI』については「受付／受け付け」など 2 つ提示されているものもそのまま記述した。なお、池田 (2012) 同様、同じ漢字で読み方が 2 通りあり、ルビが付されることなく記述されているもの (「空」「空」など) については、それぞれの漢字の後ろに (そら) (から) のような形で読み方を筆者の方で加えるなど、便宜上、教材の記述を変えた部分もある。
- 6) 池田 (2012) では、『250』は 156 字としたが、誤りであった。155 字に訂正する。
- 7) 3) のように「々」が記号であることを考えると 2 字と考えることもできる。

参考文献

- 池田幸弘 (2012) 「初級漢字教材の語彙調査——より有効な語彙指導を目指して——」『日本語と日本語教育』40, 慶應義塾大学日本語・日本文化教育センター, pp.137-154.
- 学校法人 KCP 学園, KCP 地球市民日本語学校編著 (2011) 『新装版 1 日 15 分の漢字練習 初級～初中級 (上)』アルク.
- 学校法人 KCP 学園, KCP 地球市民日本語学校編著 (2011) 『新装版 1 日 15 分の漢字練習 初級～初中級 (下)』アルク.
- 学校法人 KCP 学園, KCP 地球市民日本語学校編著 (2012) 『1 日 15 分の漢字練習 中級 (上)』アルク.
- 学校法人 KCP 学園, KCP 地球市民日本語学校編著 (2012) 『1 日 15 分の漢字練習 中級 (下)』アルク.
- 加納千恵子・清水百合・竹中弘子・石井恵理子 (2006) 『BASIC KANJI BOOK vol. 1』(第 4 版) 凡人社.
- 加納千恵子・清水百合・竹中弘子・石井恵理子 (2007) 『BASIC KANJI BOOK vol. 2』(第 5 版) 凡人社.
- 佐藤尚子・佐々木仁子 (2009) 『留学生のための漢字の教科書初級 300』国書刊行会.
- 佐藤尚子・佐々木仁子 (2008) 『留学生のための漢字の教科書中級 700』国書刊行会.
- 佐藤尚子・佐々木仁子 (2011) 『留学生のための漢字の教科書上級 1000』国書刊行会.

坂野永理・池田庸子・品川恭子・田嶋香織・渡嘉敷恭子（2009）『KANJI LOOK AND LEARN 512 Kanji with Illustrations and Mnemonic Hints イメージで覚える [げんき] な漢字 512』The Japan Times.

ボイクマン総子・渡辺陽子・倉持和菜（2008）『ストーリーで覚える漢字 300 英語・韓国語・ポルトガル語・スペイン語訳版』くろしお出版.

ボイクマン総子・渡辺陽子（2010）『ストーリーで覚える漢字Ⅱ 301～500 英語・韓国語・ポルトガル語・スペイン語訳版』くろしお出版.

Kanji Text Research Group UNIVERSITY OF TOKYO (1993) *250 ESSENTIAL KANJI FOR EVERYDAY USE 生活の中の漢字 VOLUME ONE*, CHARLES E. TUTTLE PUBLISHING.

Kanji Text Research Group UNIVERSITY OF TOKYO (1998) *250 ESSENTIAL KANJI FOR EVERYDAY USE 生活の中の漢字 VOLUME TWO*, CHARLES E. TUTTLE PUBLISHING.